

## 1. 調査目的

この調査は千葉県民の健康に係る生活習慣の現状を把握し、健康に関する課題を明らかにし、今後の健康づくり施策の推進等に必要な基礎資料を得ることを目的とする。

## 2. 調査項目

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| (1) あなたの健康について     | (8) 歯について         |
| (2) 栄養・食生活について     | (9) がん検診について      |
| (3) 身体活動・運動について    | (10) 健康診断について     |
| (4) 地域のつながりについて    | (11) 病気について       |
| (5) 休養・心の健康づくりについて | (12) 健康に関する情報について |
| (6) たばこについて        | (13) 受動喫煙の防止について  |
| (7) お酒（アルコール）について  |                   |

## 3. 調査対象

### (1) 調査対象者

層化無作為により抽出した千葉県内在住の満15歳以上の男女16,000人(男性8,000人、女性8,000人)

### (2) 対象抽出方法と対象地域・人数

県内全54市町村を調査対象地域とした。県内を13健康福祉センター（保健所）と3市保健所の16保健所圏に分類し、各保健所圏の標本数を1,000人とし、人口に応じて標本数を保健所圏内で比例分配し、住民基本台帳を利用して調査地域から一定のサンプル抽出を行った。

対象地域と人数は下の表1に示す通りである。

表1 調査対象地域と標本数

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
千葉	千葉市	千葉市	1,000
		小計	1,000
東葛南部	習志野	習志野市	360
		八千代市	410
		鎌ヶ谷市	230
	船橋市	船橋市	1,000
	市川	市川市	740
浦安市		260	
	小計	3,000	
東葛北部	松戸	松戸市	610
		流山市	230
		我孫子市	160
	柏市	柏市	1,000
	野田	野田市	1,000
	小計	3,000	

(次ページへ続く)

二次保健医療圏	保健所圏	調査地域	標本数（人）
印旛	印旛	成田市	180
		佐倉市	240
		四街道市	130
		八街市	100
		印西市	140
		白井市	80
		富里市	70
		酒々井町	30
		栄町	30
	小 計		1,000
香取海匝	香取	香取市	690
		神崎町	50
		多古町	130
		東庄町	130
	海匝	銚子市	380
		旭市	400
		匝瑳市	220
小 計		2,000	
山武長生夷隅	山武	東金市	280
		山武市	250
		大網白里市	240
		九十九里町	80
		芝山町	40
		横芝光町	110
	長生	茂原市	600
		一宮町	80
		睦沢町	50
		長生村	90
		白子町	80
		長柄町	50
	夷隅	長南町	50
勝浦市		240	
いすみ市		520	
大多喜町		130	
御宿町		110	
小 計		3,000	
安房	安房	館山市	370
		鴨川市	260
		南房総市	310
		鋸南町	60
	小 計		1,000
君津	君津	木更津市	410
		君津市	260
		富津市	140
		袖ヶ浦市	190
	小 計		1,000
市原	市原	市原市	1,000
	小 計		1,000
合計			16,000

#### 4. 調査方法

郵送法（郵送配布―郵送回収）

※無作為に抽出した県民に調査票を配布し、同封した返信用封筒にて回収した。

#### 5. 調査時点

令和3年11月1日（月）

#### 6. 調査期日

調査票発送：令和3年10月25日（月） 回収期限：令和3年11月14日（日）

## 7. 報告書の見方

- (1) 本報告書に掲載している数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100.0%にならない場合がある。また、回答の百分率は、その質問の回答者数（n [number of caseの略]）を基数として算出しているため、複数回答の設問は百分率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (2) 本文中の数値の増減は本報告書に掲載している数値をもとに算出しており、百分率の増減をポイントと表記している。
- (3) 本文や図表中の選択肢表記は、場合によって語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) 本調査のような標本調査の場合、標本誤差が存在する。そのため分析の軸（＝表側）とした調査回答者の属性（性別、性・年齢別）のサンプル数が少ない（30人未満を目安）場合は、標本誤差が大きくなることに留意する。
- (5) 健康保険種別について、現行の後期高齢者医療制度は、満75歳に達した方全員がそれまで加入していた健康保険を脱退して加入する制度になっていることから、75歳以上で「後期高齢者医療制度」以外と回答した方を後期高齢者医療制度に含めて集計した結果を掲載した。
- (6) 調査対象地域・標本数について、過去（平成25、27年度）の調査では、二次医療圏により9つに分類し16保健所圏を層として管轄する市町村から調査地域（30市町村）を抽出し、調査地域の人口に応じて標本数6,000を比例配分した。

平成29年度以降の調査では、県内全54市町村を調査対象地域とし、16保健所圏の標本数を1,000人として人口に応じて保健所圏ごとに標本数16,000を比例配分している。したがって、過去の調査との比較において、調査対象地域・標本数が異なることに留意する。

## 8. 標本誤差

本調査のように対象者（標本）を抽出して行う標本調査の場合、標本と全体の間に誤差が生じる。これは標本誤差（b）と呼ばれ、下式（等間隔抽出の場合）により求められる。なお、標本誤差を設問に対する回答者数（n）と回答比率（p）から簡単に求められるように早見表（表2）を用意した。

例えば、「問3 過去1ヵ月間に、体を使う日常活動（歩いたり階段を昇ったりなど）をすることが、身体的な理由でどのくらい妨げられましたか。」について、「ぜんぜん妨げられなかった」という回答は、5,957人（n）中の54.5%（p）であるが、標本誤差は早見表により±1.3%程度であることが得られる。このことから、「問題はなく、普通に生活している」人は53.2%～55.8%の間にあると推測することができる。

$$b = 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

b = 標本誤差

N = 母集団数

n = 比率算出の基数（設問の回答者数）

p = 回答率

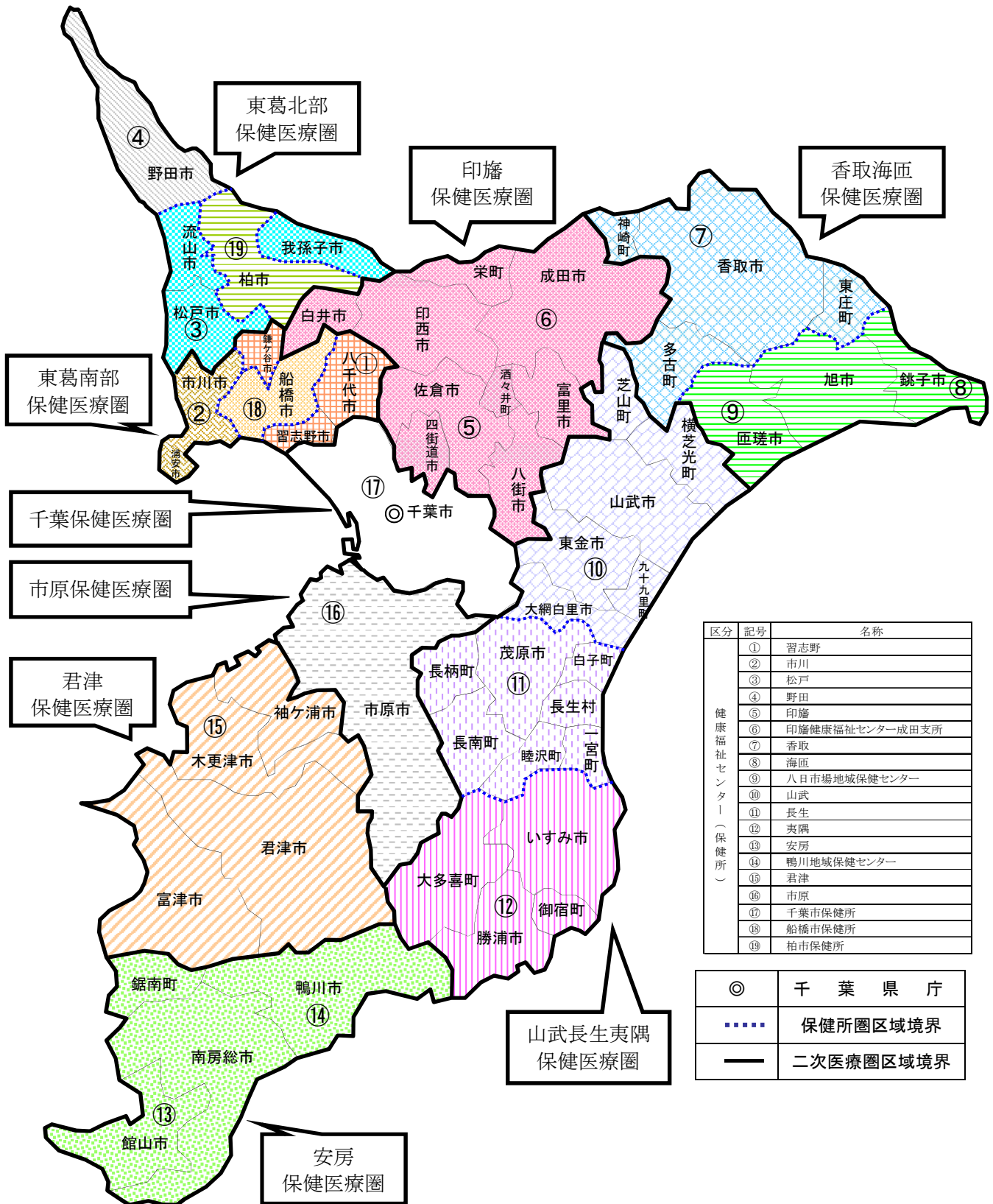
1.96 = 統計学の「正規分布表」から有意水準5%の定数（2として扱ってよい）

表2 標本誤差の早見表

回答の比率 (p) 回答者数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
6,000	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.2%	± 1.3%
5,800	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,600	± 0.8%	± 1.0%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,500	± 0.8%	± 1.1%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.3%
5,000	± 0.8%	± 1.1%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.4%
4,500	± 0.9%	± 1.2%	± 1.3%	± 1.4%	± 1.5%
4,000	± 0.9%	± 1.2%	± 1.4%	± 1.5%	± 1.5%
3,500	± 1.0%	± 1.3%	± 1.5%	± 1.6%	± 1.7%
3,000	± 1.1%	± 1.4%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.8%
2,900	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.8%
2,800	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,700	± 1.1%	± 1.5%	± 1.7%	± 1.8%	± 1.9%
2,600	± 1.2%	± 1.5%	± 1.8%	± 1.9%	± 1.9%
2,500	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 1.9%	± 2.0%
2,400	± 1.2%	± 1.6%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.0%
2,200	± 1.3%	± 1.7%	± 1.9%	± 2.0%	± 2.1%
2,000	± 1.3%	± 1.8%	± 2.0%	± 2.1%	± 2.2%
1,800	± 1.4%	± 1.8%	± 2.1%	± 2.3%	± 2.3%
1,600	± 1.5%	± 2.0%	± 2.2%	± 2.4%	± 2.5%
1,400	± 1.6%	± 2.1%	± 2.4%	± 2.6%	± 2.6%
1,200	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.8%
1,000	± 1.9%	± 2.5%	± 2.8%	± 3.0%	± 3.1%
800	± 2.1%	± 2.8%	± 3.2%	± 3.4%	± 3.5%
600	± 2.4%	± 3.2%	± 3.7%	± 3.9%	± 4.0%
500	± 2.6%	± 3.5%	± 4.0%	± 4.3%	± 4.4%
400	± 2.9%	± 3.9%	± 4.5%	± 4.8%	± 4.9%
300	± 3.4%	± 4.5%	± 5.2%	± 5.5%	± 5.7%
200	± 4.2%	± 5.5%	± 6.4%	± 6.8%	± 6.9%
100	± 5.9%	± 7.8%	± 9.0%	± 9.6%	± 9.8%
50	± 8.3%	±11.1%	±12.7%	±13.6%	±13.9%

(注)  $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$  として算出した。

図1 千葉県の二次医療圏と保健所圏



区分	記号	名称
健康福祉センター(保健所)	①	習志野
	②	市川
	③	松戸
	④	野田
	⑤	印旛
	⑥	印旛健康福祉センター成田支所
	⑦	香取
	⑧	海匝
	⑨	八日市場地域保健センター
	⑩	山武
	⑪	長生
	⑫	夷隅
	⑬	安房
	⑭	鴨川地域保健センター
	⑮	君津
	⑯	市原
	⑰	千葉市保健所
	⑱	船橋市保健所
	⑲	柏市保健所

◎	千葉県庁
.....	保健所圏区域境界
—	二次医療圏区域境界

## 9. 回収状況

- (1) 調査対象者数            16,000 人(男性 8,000 人、女性 8,000 人)
  
- (2) 回収数                    6,103 人 (回収率 38.1%)
  
- (3) 有効回答数              5,957 人 (回収率 37.2%・男性 2,692 人、女性 3,265 人)  
 (性別・年齢のいずれかが未記入のものは無効とした)

## 10. 調査回答者の属性

- (1) 性・年齢別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率	標本数	有効回答数	有効回収率
15～19歳	815	146	17.9%	421	63	15.0%	394	83	21.1%
20～24歳	894	156	17.4%	474	67	14.1%	420	89	21.2%
25～29歳	874	208	23.8%	462	86	18.6%	412	122	29.6%
30～34歳	942	288	30.6%	494	118	23.9%	448	170	37.9%
35～39歳	1,051	310	29.5%	548	119	21.7%	503	191	38.0%
40～44歳	1,220	391	32.0%	636	173	27.2%	584	218	37.3%
45～49歳	1,438	449	31.2%	750	204	27.2%	688	245	35.6%
50～54歳	1,260	490	38.9%	648	225	34.7%	612	265	43.3%
55～59歳	1,130	422	37.3%	578	170	29.4%	552	252	45.7%
60～64歳	1,122	549	48.9%	567	256	45.1%	555	293	52.8%
65～69歳	1,325	623	47.0%	656	300	45.7%	669	323	48.3%
70～74歳	1,447	782	54.0%	696	384	55.2%	751	398	53.0%
75～79歳	1,151	562	48.8%	531	268	50.5%	620	294	47.4%
80歳以上	1,331	581	43.7%	539	259	48.1%	792	322	40.7%
<b>全体</b>	<b>16,000</b>	<b>5,957</b>	<b>37.2%</b>	<b>8,000</b>	<b>2,692</b>	<b>33.7%</b>	<b>8,000</b>	<b>3,265</b>	<b>40.8%</b>

## (2) 保健所圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
習志野	1,000	387	38.7%	500	162	32.4%	500	225	45.0%
市川	1,000	331	33.1%	500	134	26.8%	500	197	39.4%
松戸	1,000	353	35.3%	500	168	33.6%	500	185	37.0%
野田	1,000	344	34.4%	500	157	31.4%	500	187	37.4%
印旛	1,000	364	36.4%	500	170	34.0%	500	194	38.8%
香取	1,000	379	37.9%	500	176	35.2%	500	203	40.6%
海匝	1,000	373	37.3%	500	163	32.6%	500	210	42.0%
山武	1,000	366	36.6%	500	167	33.4%	500	199	39.8%
長生	1,000	369	36.9%	500	159	31.8%	500	210	42.0%
夷隅	1,000	349	34.9%	500	169	33.8%	500	180	36.0%
安房	1,000	418	41.8%	500	181	36.2%	500	237	47.4%
君津	1,000	408	40.8%	500	202	40.4%	500	206	41.2%
市原	1,000	349	34.9%	500	158	31.6%	500	191	38.2%
千葉市	1,000	385	38.5%	500	181	36.2%	500	204	40.8%
船橋市	1,000	358	35.8%	500	149	29.8%	500	209	41.8%
柏市	1,000	349	34.9%	500	161	32.2%	500	188	37.6%
無回答	-	75	-	-	35	-	-	40	-
全 体	16,000	5,957	37.2%	8,000	2,692	33.7%	8,000	3,265	40.8%



## (3) 二次保健医療圏別の回収状況

	全体			男性			女性		
	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率	標本数	有効 回答数	有効 回収率
千葉	1,000	385	38.5%	500	181	36.2%	500	204	40.8%
東葛南部	3,000	1,076	35.9%	1,500	445	29.7%	1,500	631	42.1%
東葛北部	3,000	1,046	34.9%	1,500	486	32.4%	1,500	560	37.3%
印旛	1,000	364	36.4%	500	170	34.0%	500	194	38.8%
香取海匝	2,000	752	37.6%	1,000	339	33.9%	1,000	413	41.3%
山武長生夷隅	3,000	1,084	36.1%	1,500	495	33.0%	1,500	589	39.3%
安房	1,000	418	41.8%	500	181	36.2%	500	237	47.4%
君津	1,000	408	40.8%	500	202	40.4%	500	206	41.2%
市原	1,000	349	34.9%	500	158	31.6%	500	191	38.2%
無回答	-	75	-	-	35	-	-	40	-
全体	16,000	5,957	37.2%	8,000	2,692	33.7%	8,000	3,265	40.8%

## (4) 健康保険種別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
国民健康保険	1,849	31.0%	831	30.9%	1,018	31.2%
協会けんぽ (全国健康保険協会)	792	13.3%	348	12.9%	444	13.6%
健康保険組合	1,557	26.1%	714	26.5%	843	25.8%
共済組合	385	6.5%	165	6.1%	220	6.7%
後期高齢者医療制度	1,160	19.5%	534	19.8%	626	19.2%
その他	68	1.1%	32	1.2%	36	1.1%
わからない	77	1.3%	35	1.3%	42	1.3%
無回答	69	1.2%	33	1.2%	36	1.1%
全体	5,957	100.0%	2,692	100.0%	3,265	100.0%

《参考》全国の医療保険加入者割合（平成31年3月末）出典：国民衛生の動向2021/2022

国民健康保険 24.1%、協会けんぽ 31.4%、健康保険組合 23.5%、共済組合 6.8%、後期高齢者医療制度 14.1%、その他 0.1%

## (5) 住居形態別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
一戸建て	4,959	83.2%	2,221	82.5%	2,738	83.9%
共同・集合住宅	927	15.6%	435	16.2%	492	15.1%
その他	64	1.1%	33	1.2%	31	0.9%
無回答	7	0.1%	3	0.1%	4	0.1%
<b>全 体</b>	<b>5,957</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,692</b>	<b>100.0%</b>	<b>3,265</b>	<b>100.0%</b>

## (6) 世帯構成別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人暮らし	761	12.8%	322	12.0%	439	13.4%
夫婦のみ	1,662	27.9%	823	30.6%	839	25.7%
二世世代家族 (例：親と子ども)	2,816	47.3%	1,251	46.5%	1,565	47.9%
三世世代家族 (例：親と子ども と 孫 )	457	7.7%	182	6.8%	275	8.4%
その他	249	4.2%	111	4.1%	138	4.2%
無回答	12	0.2%	3	0.1%	9	0.3%
<b>全 体</b>	<b>5,957</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,692</b>	<b>100.0%</b>	<b>3,265</b>	<b>100.0%</b>

## (7) 世帯人数別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
1人	880	14.8%	380	14.1%	500	15.3%
2人	2,161	36.3%	974	36.2%	1,187	36.4%
3人	1,319	22.1%	627	23.3%	692	21.2%
4人	981	16.5%	440	16.3%	541	16.6%
5人	374	6.3%	160	5.9%	214	6.6%
6人以上	195	3.3%	91	3.4%	104	3.2%
無回答	47	0.8%	20	0.7%	27	0.8%
全体	5,957	100.0%	2,692	100.0%	3,265	100.0%

## (8) 世帯年収別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
100万円未満	245	4.1%	103	3.8%	142	4.3%
100～200万円未満	551	9.2%	203	7.5%	348	10.7%
200～300万円未満	831	13.9%	401	14.9%	430	13.2%
300～400万円未満	827	13.9%	382	14.2%	445	13.6%
400～500万円未満	663	11.1%	326	12.1%	337	10.3%
500～600万円未満	528	8.9%	256	9.5%	272	8.3%
600～700万円未満	457	7.7%	217	8.1%	240	7.4%
700～800万円未満	399	6.7%	176	6.5%	223	6.8%
800～900万円未満	295	5.0%	130	4.8%	165	5.1%
900～1000万円未満	285	4.8%	119	4.4%	166	5.1%
1000万円以上	645	10.8%	322	12.0%	323	9.9%
無回答	231	3.9%	57	2.1%	174	5.3%
全体	5,957	100.0%	2,692	100.0%	3,265	100.0%

## (9) 学歴別の有効回答数

	全体	%	男性	%	女性	%
在学中 (中学生・高校生)	88	1.5%	37	1.4%	51	1.6%
在学中 (中学校・高校以外)	112	1.9%	49	1.8%	63	1.9%
中学校卒	550	9.2%	263	9.8%	287	8.8%
高等学校卒	2,274	38.2%	1,005	37.3%	1,269	38.9%
短大・高専・専門学校 卒	1,251	21.0%	311	11.6%	940	28.8%
大学・大学院卒	1,546	26.0%	978	36.3%	568	17.4%
その他卒	13	0.2%	6	0.2%	7	0.2%
在学したことがない	8	0.1%	4	0.1%	4	0.1%
無回答	115	1.9%	39	1.4%	76	2.3%
全体	5,957	100.0%	2,692	100.0%	3,265	100.0%